

単元ごとの指導と評価の計画・記録シート

科目名	生物基礎	学年類型	2年(総合類型)	単位数	2単位	1校時時間	50分
単元名	生物の特徴					予定時間	12時間
単元の観点ごとの評価規準							
知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度		
生物の特徴について、生物の共通性と多様性、生物とエネルギーの基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。		生物の特徴について、観察、実験などを通して探究し、多様な生物がもつ共通の特徴を見いだして表現している。			生物の特徴に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		

時間	授業のねらい・学習活動	重点項目・記録			評価規準とその手段
		知技	思表	主態	授業チェックと改善方法
1	<ul style="list-style-type: none"> 生物の共通性と多様性を見いだす。 生物の共通性を理解する。 生物の進化と適応を知る。 			○	<ul style="list-style-type: none"> 生物の共通性を理解している。
2	<ul style="list-style-type: none"> 細胞の構造を知る。 細胞構造の共通性と多様性について理解する。 原核生物と真核生物の違いについて理解する。 	◎			<ul style="list-style-type: none"> 細胞の構造及び原核生物と真核生物の違いを理解している。[授業プリント]
3	<ul style="list-style-type: none"> 光学顕微鏡の使い方を理解する。 	○			<ul style="list-style-type: none"> 光学顕微鏡の使い方について理解している。 光学顕微鏡の部分の名称や手順はおおむね理解している。継続的に確認していく必要がある。
4	<ul style="list-style-type: none"> 永久プレパラートを観察する。 		◎		<ul style="list-style-type: none"> 異なる細胞を観察することで細胞の大きさに違いがあることに気付くことができる。[実験プリント]
5	<ul style="list-style-type: none"> 細胞の大きさについて理解する。 マイクロメーターの使い方を理解する。 プレパラートの作り方を理解する。 		◎		<ul style="list-style-type: none"> 細胞の大きさと顕微鏡の分解能について理解している。 マイクロメーターの使い方を理解し、実際に計算することができる。[授業プリント] マイクロメーターの計算方法は理解していたが、生徒のみでできる生徒は一部であるので演習が必要である。
6	<ul style="list-style-type: none"> 接眼マイクロメーター1目盛りの大きさを求める実験をする。 			◎	<ul style="list-style-type: none"> 実験を工夫して行おうとしている。[実験プリント] 事前の説明を理解して行動に移すことができない生徒が一部存在するので、工夫をする必要がある。

7	<ul style="list-style-type: none"> ・タマネギの細胞の大きさを計測する実験をする。 			◎	<ul style="list-style-type: none"> ・タマネギの細胞の長辺と短辺、核の大きさを工夫して計算しようとしている。 [実験プリント] 接眼マイクロメーター1目盛りの大きさが計算できれば、細胞の大きさを計算することができる。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の活動とエネルギーの出入りについて知る。 ・ATPについて理解する。 ・代謝でATPが利用されていることを知る。 	○			<ul style="list-style-type: none"> ・ATPの構造について理解している。 ・ATPとADP間の変化とエネルギーの出入りについて理解している。 ATPの構造は理解しているが、ATPとADP間の変化とエネルギーの出入りはイメージができない生徒が多い。繰り返し説明する必要がある。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・酵素について知る。 ・酵素の特徴を理解する。 	◎			<ul style="list-style-type: none"> ・酵素の構造と特徴について理解し、実験問題を解答できる。 [授業プリント]
10	<ul style="list-style-type: none"> ・カタラーゼの働きを確認する実験をする。 			◎	<ul style="list-style-type: none"> ・カタラーゼの働きと条件による違いについて分かりやすく表現している。 [実験プリント]
11	<ul style="list-style-type: none"> ・光合成について知る。 			○	<ul style="list-style-type: none"> ・光合成の働き、反応場所、反応について理解している。 光合成の目的が理解できていない生徒がいるので確認が必要である。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸について知る。 	○			<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸の働き、反応場所、反応について理解している。 光合成と呼吸を区別できない生徒がいるので確認が必要である。

※重点項目について、「◎」は総括の資料とするもの、「○」は、総括の資料とせず、不満足な場合は何らかの指導を行う。